

富士山北麓のエコツーリズム

10月18日(水)「富士山北麓エコツーリズム推進協議会」は、富士山北麓のエコツーリズムが目指すべき方向と、具体的な方法を明らかにする計画の骨子を取りまとめました。(この協議会は、平成16年度に環境省のエコツーリズム推進モデル地区に選ばれたことを受け、エコツーリズムの普及・定着を図るために同年11月、山梨県や富士北麓の市町村・関係民間団体・学識者などにより設立されたものです。)

取り組みの2本柱

- ☆魅力ある多様なエコツアープログラムの提供
- ☆環境にやさしい取り組み

具体的な取り組みの例(今後、検討していく)

- ★ エコツアーの受発注や情報発信などを一元的に行う
- ★ 観光業者や来訪者へのマナー基準をつくる
- ★ 観光客や地域の住民への環境教育活動
- ★ 富士山北麓型エコツアーの開発

協議会では、観光と保全を両立させるため、『多くの来訪者が訪れる日本を代表する国際的な観光地』を目指し、ワーキンググループを中心に、来年3月の、基本計画の策定に向けて検討を続けていきます。



お知らせ

富士北麓の地域資源の魅力を発揮し、さまざまなエコツアープログラムを提供するために、富士山北麓ならではのモデルエコツアープログラムを企画し、体験モニターツアーを実施する団体・事業者を募集しています。・・・詳しくは、県観光資源課 055-223-1521 まで

<http://www.pref.yamanashi.jp/pref/>(県内ニュース一覧)

富士北麓市町村等の富士山関連事業 その4

～身延町 本栖湖西岸クリーン大作戦～



富士五湖でもっとも透明度の高い神秘的な湖「本栖湖」。今年は、町の環境ボランティア団体、観光協会、各地区のボランティアの会や消費生活研究会などから約140名が参加し、佛光山本栖寺を中心に町境までの湖畔を清掃しました。

10月17日(火)身延町は、本栖湖西岸の清掃を行い、380kgのゴミを回収しました。「本栖湖をきれいにしよう」と旧下部町時代から始まったこの清掃活動。17回目の今年も、地域ぐるみで、空き缶や、たばこの吸い殻、粗大ゴミなどを回収しました。身延町の環境下水道課によると、回収したゴミの量は、

湖畔への車両乗り入れ規制などもあり、以前より減っているそうです。しかし、飲食後の空き容器などのゴミは相変わらず多いのが現状です。ゴミをポイ捨てする心ない人々への啓発としても、この活動がきっかけられ、いつの日か清掃をする必要がない日がくることが望まれます。

今回の清掃では、参加者にペットボトル飲料ではなく、レンタルシステムのリユース食器で飲み物が提供されました。「ゴミを拾う」だけでなく、「ゴミを出さない」という環境への気配りです。



富士山美化清掃活動(10月)

～富士山や周辺地域で行われた美化清掃活動紹介～

日付	主催、イベント名	人数	活動内容
1	NPO 富士山クラブ 定例清掃	83	船津登山道清掃 可燃、不燃、粗大 370kg回収
1	木立のトロ (周辺自治会の有志)	20	雇用促進住宅周辺清掃 不燃、粗大 100kg回収
3	株式会社一水工業 株式会社熟研メンテナンス	85	船津登山道、町道5110号清掃 可燃、不燃、粗大 170kg回収
7	NPO 富士山クラブ 定例清掃	144	船津登山道清掃 可燃、不燃、粗大 1400kg回収
10	精進小学校	20	精進湖畔清掃
15	有限会社 KBH河口湖ボートハウス	50	河口湖大橋より東側清掃 可燃、不燃、粗大 170kg回収
21・22	生長の家 富士河口湖練成道場	14	R139小立南交差点～ 富士桜カントリークラブ清掃 可燃90kg 不燃50kg 粗大720kg回収
22	チーム レッツコウタロウ フジ	100	河口湖畔大池公園周辺清掃 ステーション回収のため計量なし
24	富士吉田市外二ヶ村恩賜県 有財産保護組合	25	同組合周辺、滝沢林道沿い清掃 680kg回収(空き缶、廃タイヤ等)
29	第3回 ウォーク・クリーニング隊	82	富岳風穴～竜宮洞穴～蝙蝠穴～野鳥の森公園清掃 可燃16袋 不燃8袋 粗大軽トラック1台回収



